

十勝平野の成り立ちを探る

平成22年

10.16(土)~17(日)



ドラマ発見の旅スケジュール（全てバス移動になります）

- 10月16日 帯広畜産大学発（9:00 バス）⇒ 海成層と貝化石 ⇒ 十勝三股火砕流堆積物 ⇒
（土） 湿原の地層 ⇒ 恵庭火山灰と古砂丘 ⇒ 古期扇状地礫層 ⇒ 十勝の土台石（日高累層群）⇒
日高山脈最古の礫層 ⇒ 晩成温泉宿泊（懇親会&研修）宿泊は男女別の相部屋になります
- 10月17日 晩成温泉発（8:30）⇒ 津波の礫層 ⇒ 長節湖 ⇒ ナウマン象発掘地点 ⇒ ナウマン象記念館
（日） ⇒ 歴舟川がつくった段丘地形 ⇒ 氷河期の遺存（ヤチカンバ）⇒ 支笏火山灰と古砂丘 ⇒
帯広畜産大学着（16:30）

- ・ 募 集： 30名（先着順）※全日程に参加可能な方
- ・ 対 象： 中学生以上の市民一般（中学生・高校生は保護者の同伴が必要です）
- ・ 参 加 費： 一人 5,600円（宿泊料実費）
- ・ 締め切り： 平成22年10月5日（火） 定員になり次第締め切ります
- ・ 講 師： 武田一夫（帯広畜産大学教授）
藤山広武（十勝の自然史研究会・帯広畜産大学非常勤講師）
- ・ 主 催： 国立大学法人帯広畜産大学
〒080-8555 帯広市稲田町西2線11
- ・ 申込み・問い合わせ： 帯広畜産大学地域連携推進センター 担当：高橋
電話 0155-49-5776 FAX 0155-49-5775